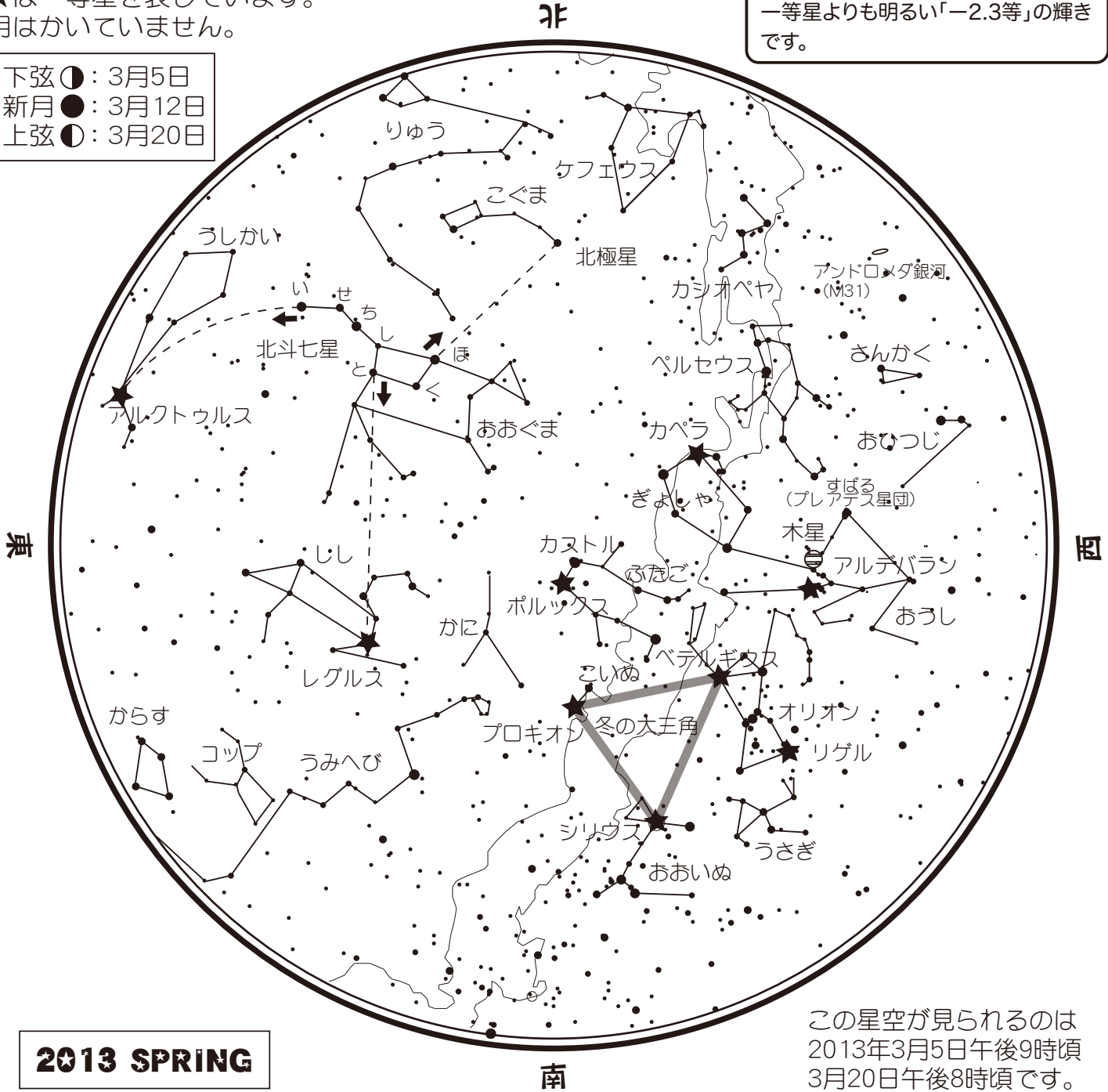


# ★ 姫路で見る3月前半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。  
★は一等星を表しています。  
月はかいていません。

☆木星☆  
午後9時頃、西の空高くに見えます。  
一等星よりも明るい「-2.3等」の輝きです。

下弦☾: 3月5日  
新月☾: 3月12日  
上弦☽: 3月20日



**2013 SPRING**

この星空が見られるのは  
2013年3月5日午後9時頃  
3月20日午後8時頃です。

春の星座と冬の星座が両方楽しめる季節になりました。目立つ星の並びから探してみましょう。  
南西の空に見える「冬の大三角」は、オリオン座のベテルギウス、こいぬ座のプロキオン、おお  
いぬ座のシリウスで完成です。二匹の犬を連れた狩人オリオンが向かい合っているのは、おうし座  
です。アルデバランと太陽系の惑星「木星」の輝きが目を引きま。オリオンとおうしの勝負をそ  
ばで見ているのが、ふたご座とぎよしゃ座です。ふたご座は、二等星カストルと一等星ポルックス  
の並びが目印です。ぎよしゃ座はカペラと4個の星が五角形を作っています。  
冬の星座とは変わって、東の空には春の星座が見えます。七つの星を結んでできるひしゃくの形  
「北斗七星」が星座の場所を教えてください。水をすくう器の「ほ」と「く」の星を線でつないで  
のぼすと、北の方角を示す「北極星」が見つかります。「と」と「し」の星からはしし座の一等星  
レグルスが見つかります。持ち手にあたる「しちせい」の星はおおぐま座のしっぽの星で、うしか  
い座の一等星アルクトゥルスを探す目印です。